



ひまやま

No.76

2020.2.17

議会だより

発行 福岡県久山町議会



久原校区の友達との交流を楽しむ
尾園2組合(上山田区)の子どもたち

令和元年 12月定例会

一般会計補正予算	3
久山町議会で決まったこと	4
久山町議会活動NEWS	5

とびから論戦! (8人が一般質問) 6~13

議会だよりは議員の手で町内全戸に配布しています。

教育長の任命を 同意しました

現教育長である 安部 正俊あべ まさとし氏の任期が令和2年1月4日をもって任期満了となることに伴う、久山町教育委員会教育長の任命同意について

住所 糟屋郡久山町大字猪野1062番地
氏名 安部 正俊 (60歳)



2期目就任に当たって

グローバル化の進展や人工知能(AI)時代を迎え、先行き不透明な時代を生きる子ども達ではありますが、確かな学力をつけ、たくましく生き抜く力を養っていききたいと思えます。

教育長 安部 正俊

契約議案

久山町280MHzデジタル同報無線システム整備工事
請負変更契約について

篠栗町米ノ山に設置する送信局の航空障害灯を設置するための増額、猪野かみじ会館敷地内に設置する屋外拡声器の設置場所防護柵設置費増額等によるもの

○契約金額

変更前 2億9370万円

(うち消費税相当額

2670万円)

変更後 2億9628万2800円

(うち消費税相当額

2663万4800円)

○契約の相手方

福岡市博多区東比恵三丁目1番2号

富士通ネットワークソリューションズ

株式会社 九州支店

九州支店長 藤原 秀聡

○履行期限

令和元年6月13日から

令和2年3月20日まで

指定管理者の指定

○施設の名称及び所在地

久山町文化交流センター

(レスポアール久山)

糟屋郡久山町大字久原2603番地1

○指定管理者となる団体

福岡市博多区博多駅東一丁目16番14号

株式会社ミカサ

代表取締役 倉重 一男

○指定の期間

令和2年4月1日から令和7年3月31日



令和元年度一般会計補正予算(第3号)

予防接種事業費

281万円

風しんは、怖いウィルス。風しん予防接種を公費で受けるチャンスです。

これまでに予防接種を受ける機会がなかった人で、すでに町からクーポン券が送付された男性は、ぜひヘルスC&Cセンター内健康課へお申し出ください。



道路補修工事費

130万円

東久原地区高橋3号線道路の一部が陥没したため、地域の皆さまにご心配とご迷惑をおかけしないよう緊急に調査と補修工事をするための予算です。



陥没した箇所

グローバル人材育成事業費

562千円

久山中学校の電子黒板を3台購入。

電子黒板はパソコンの情報を大型モニターに表示し、授業が行えるもので、新学習指導要領の外国語活動教材の映像と音声を使って英語の授業が行えるようになります。



電子黒板

文化交流センター

(レスポール久山)

管理運営事業費

344万9千円

レスポール久山は、今年で20年が経過し、舞台照明設備の保守点検や移動観覧席のホイールタイヤ交換などが必要となったため、リニューアル工事を行います。

内訳

保守点検費

14万9千円

タイヤ交換工事費

330万円



移動観覧席タイヤ交換箇所

久山町議会で決まったこと

令和元年 12月定例会 議決結果一覧表 [○：賛成 ●：反対]

議案番号	議案名	採決結果	山野久生	清永弘	有田義彦	佐伯行彦	松本世頭	本多光	阿部哲	只松秀喜	久芳正司	阿部文俊
57	久山町教育委員会教育長の任命同意	同意	全員賛成									
58	久山町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
59	久山町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
60	久山町特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
61	久山町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
62	久山町 280MHz デジタル同報無線システム整備工事請負変更契約	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
63	指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64	令和元年度久山町一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
65	令和元年度久山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66	令和元年度久山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67	令和元年度久山町公共下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
68	令和元年度久山町水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願4	介護従事者の全国を適用地域とした特定最賃の新設を検討することを国に働きかける意見書の提出を求める請願…採択	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

12月定例会

議長は表決権がありません。

12月定例会

会期12日間

12月6日～12月17日

今回の議案

町長提案……………12件
 請願……………1件

請願

(全員賛成で可決)

○介護従事者の全国を適用地域とした特定最賃の新設を検討することを国に働きかける意見書の提出を求める請願

請願者

福岡市博多区博多駅南

一丁目9-8

ケイ・アイビル2階

福岡県医療労働組合連合会

執行委員長 原 正勝 氏

紹介議員

本田 光 議員

有田 行彦 議員

久芳 正司 議員

松本 世頭 議員

総務文教常任委員会へ付託され、審査の結果は採択であり、本会議で審議の結果、委員会の審査のとおり可決された。

久山町議会活動NEWS

1

産業建設常任委員会先進地視察研修

令和元年10月9日～10日

京都府京丹後市・京丹波町

産業建設常任委員会委員長 阿部 哲

京丹後市北端の旧丹後町（人口5,500人）は、町独自で運行中のウーバーシステムを活用した「ささえ合い交通」として、全国初の公共交通空白地有償運送制度による地域住民、地域の力で毎日運行を行っている。6町が合併した市で、それぞれの地域の公共交通空白地対策に対する事業所、地域住民の協力した知恵がうかがえた。

京丹波町は、森林面積25,042ha、人工林9,990haで、人工林のうち伐採期を迎えた46年生以上の樹木が3分の2を占めている。町の林業は、間伐中心の施行から主伐に移行する時期が到来しており、平成29年度は主伐作業を「分析」「改善」策を出し実行している。町内産材の活用として、京丹波めく森のイスプレゼント事業（生まれてくる赤ちゃんにイス進呈、木育等による「木づかい文化」の醸成、役場新庁舎の木造化（令和2年度計画）、認定子ども園の木造化（令和3年度計画）等、職員の方はすごく勉強しており、地域に何が必要、何か改善はと、常に考えてあることがよくわかった。久山町も60年生以上のスギ・ヒノキが443haもあり、喫緊に活用対策が必要と痛感した。



2

新宮町議会・久山町議会 議員合同研修会

令和元年11月8日

議長 阿部 文俊

新宮町役場において新宮町議会・久山町議会合同研修会が行われた。研修会では「新宮町おもてなし協会の活動」についておもてなし協会事務局長木本紳一郎氏が説明された。木本氏は、JTBで勤務後、大分県観光協会で事務局をされた経験を生かし、新宮町の地域振興、観光振興に尽力されている。次に地域おこし協力隊4名から活動報告がされた。その中で他県から来た若い人たちから、海外での経験を生かしたさまざまな取り組みについて聞くことができた。内容は、相島の漁港にて活動しておられる協力隊のメンバーが漁師・地域との対話により、人とのコミュニケーションを大事にしながら、人口減少と魅力発信に取り組み姿勢が強く感じられた。その中で、近隣の町と連携した地域おこしも必要であると言われていた。

久山町にも頑張っている若者も多く、本町も積極的に若い人たちとの交流を深め、これからのまちづくりに関して、議会も共に行動していくことが大切であると強く感じるものだった。
新宮町との合同研修会は18年続いており、情報交換の貴重な機会となっている。研修会で得られた学びを、今後の議員活動に生かし、また、久山町議会の活性化を図っていききたい。



3

町村議会広報研修会

令和元年11月19日

広報特別委員会委員長 山野 久生

福岡県自治会館において、講師芳野正明氏（議会広報サポーター）より午前には「議会だより」が読まれ伝わる。住民の関心を高め参加を促す情報共有を「議会報の基本と編集」のテーマで講演を受け、午後は11の市町の議会報クリニックを受けた。

研修の主な内容は、
1. 議会報の意義、目的
誰のため 何のために

2. 「議会だより」の内容 編集方針、企画構成
主人公は読者

3. 伝わる広報へ編集スキル
読みやすく、わかりやすく、読みたくなる「議会だより」へ

4. 住民に議会が、伝わる企画編集を

5. 議会報クリニック
研修後、議会の活動を広く住民に伝える広報だけでなく、住民の声を聞き町民と議会の架け橋になる「議会だより」を作ることが大事であると感じた。

研修会で学んだことを生かし、今後も町民の皆さまにわかりやすく、正確に情報をお伝えできる議会だよりになるよう努めてまいります。



町民のみなさまの生活にかかわる大切な内容について、議員が町に対して質問を行います。

上久原の主要生活道路に沿った水路
改修について

町長…被害が出るような状況にはない



くろき まさし 議員

問 久芳

上流の区画整理の水路は水口面積540㎡に対し、接続された下流の既存水路の水口面積は350㎡。平成30年度、令和元年度2度にわたり大雨時の水門の管理はできたにもかかわらず、水路と道路の区別がつかない程危険な状態となった。また、住宅地への浸水もあった。この状況を行政は把握できているか。

答 町長

道路が上がったことは把握している。構造的に問題がある状態ではない。どの地域でも1時間雨量が60ミリを超えると水が溜まることは当然である。上久原も同じ状況だと把握している。人家に大きな被害が出るような状況にはないと思っている。通学路横の水路は、私は危険な状況の水量が発生した記憶はない。

問 久芳

町長は大きな雨であればどこでも起こると言われるが、防御していくのが町の仕事ではないか。今は雨量がとても大きな問題になっている。上久原の避難所は上久原集会所と指定されている。しかし、下流の住宅からは水路が怖いなど、とても不安

があるとの声があがっているが。

答 町長

地区計画の中で幅員とか、水路を右か左のどちらに振るかきちんと決めて進めることが大事、セツトバックしてもらったところは各集落内にたくさんある。当地区だけ先に進めることは無理と思っている。



離合できず見通しも悪い生活道路

問 久芳

最近特に小学生が増え、水路が怖いという声がある。また、デイケアの送迎や宅配便等の車の離合ができない。再考は。

答 町長

一部離合できる場所はある。本格的に整備しようとするれば地域の方の合意形成が先である。

レスポアール久山の屋根付車寄せについて

問 久芳

前回の議会で質問した、屋根付車寄せの設置についての進捗状況は。

答 教育課長

関係者を交えて協議を進めている。カーポートタイプの屋根を設置できるか検討を行っている。

とびかう論戦!

防犯カメラの設置を

町長…設置は学校関係者、PTAを含め検討

問 清永

9月議会で、防犯カメラの設置状況は小学校を含む6カ所合計11台のカメラが設置されていることが確認された。しかしながら行政の要である役場や中学校には設置されていないことも判明した。子どもたちの登下校時の交通事故や犯罪防止の問題と、役場庁舎内外のトラブルや犯罪を未然に防ぐ一つの方法として、防犯カメラの設置が必要と質問した。町長は、中学校とも協議して通学路を含め検討す



きよなが よしひろ 議員
清永 義弘

ると答弁した。協議結果と学校側の意見や要望を確認したい。

答 教育課長

両小学校には玄関昇降口に防犯カメラを設置しているが、中学校にはない。どの学校とも学校敷地内や校舎に入れる場所は複数あり、防犯カメラを1〜2カ所設置しても有効でないと考える。

また、通学路についても、範囲が広いことから設置についてはきりがないと考える。学校側も状況を承知しており、必ずしも必要とはしていない。

そのような中、児童・生徒の安全を確保するため学校や地域において幼・小・中学校安全対策委員会を中心に学校、家庭、地域が連携し、児童・生徒の安全確保に取り組んでいる。

問 清永

中学校を対象にした場合に、いろんな場所から出入りするため管理が難しいことはわかるが中学校生徒290人が久原・山田方面から交差点や横断歩道を渡って登下校する。子どもたちへの監視、管理を行うことは行政の義務ではないか。また、学校や庁舎に防犯カメラを設置することで、犯罪の抑止力になるのでは。

答 町長

学校に関しては、学校と家庭と地域が意識を高めて子どもたちを守ったほうが機械に頼るより子どもたち自身が防犯意識と対応能力を持つことを久山町は進めていきたい。また、庁舎には警備員を配置しているが、2階は昼間でもだれが侵入したかわからない状況にあるため、早急に設置する。学校等の防犯カメラ設置については学校関係者、PTAを含め検討していく。



防犯カメラ設置イメージ



屋外電源
タップ



久山中学校入口付近

質問の内容は事前に通告し、持ち時間1時間（答弁を含む）の範囲で一問一答で行います。一問一答とは、質問・答弁を理解するまで繰り返す方法です。

高齢者の交通安全確保のための町独自の施策は

町長…抜本的な対策は自治体ではどうすることもできない



ありた ゆきひこ 議員

問 有田

高齢者ドライバーによる交通事故や交通事故被害に遭うマスコミ報道が目につくようになった。ペダルの踏み間違いや高速道路での逆走運転などで事故に関係した高齢者は車の不具合や持病、アルコールの影響を伴わない事故で、車を利用しないと日常生活を送れないとのこと、久山町の高齢者が交通事故被害者、加害者にならないための交通安全確保のための町独自の施策は考えられているか。

答 町長

人間の注意力、能力が低下した結果だと思う。これは抜本的な対策というのは自治体でどうすることもできない問題だろうと私は考えている。

問 有田

高齢者ドライバーの事故防止に取り組んでいる自治体もある。高齢者に踏み間違い防止ペダル後付け装置の購入を支援・助成している。国は75歳以上を対象にサポート車だけ運転できる「限定免許」を導入する方針だが、久山町でも検討している。

答 町長

セーフティサポートなどの装置についての助成、これは東京都が行っているが、自治体の財政事情等によるものと思う。自治体が

対応できるかといえば、どうかなという思いもある。

問 有田

高齢者の自主免許証返納について町長は「イコバスがあるからいいじゃないか」と言われるが、だめではないか、それだけではないと考えるが。

答 町長

現在はイコバスの回数券5000円分相当を免許証返納者には付与している。それ以外の対応についてはまだ検討していない。

問 有田

公共交通空白地域の救済措置について例えば猪野地域の轟、荒平橋地域の方や中久原山内、吉野の地域の方は、イコバスに乗るためにはバス停まで行く距離が遠く徒歩ではとても無理、どう考えるか。

答 町長

福祉的にどうとらえるかという問題で考えていく。

問 有田

利便性向上を目指した新宮町との広域運行についてはどうなっているか。

答 町長

新宮町とのコミュニティバスの交流、連結についての協議は行っている。

問 有田

イコバスの運賃、18歳以下は無料にすることは考えられないか。

答 町長

高校生については通学支援という形で無料にしているが、それ以外についての考えは今のところ持っていない。



高齢者運転の車

ほかに①空家等対策について
②防災対策について質問

とびかう論戦!

防災対策(下久原区・ペットの避難) ハザードマップ等で町が指針を

町長…区長会への伝達・今後のマニュアル等で検討

問 佐伯

下久原区は避難所が大きな課題である。河川より低地にある公民館は避難所に適さず、町はハザードマップで青少年ホーム、町総合グラウンド公園を避難所としているが、河川付近の住民も多く、移動の際リスクがある。隣の中久原の新建会館の方が避難しやすい住民も多く、「私たちはいざという時、どこに逃げたらいいの?」と戸惑いの声も聞かれる。町の明確な指針がないと有事の際、混乱を生むのでは。

答 町長

下久原区については必ずしも勤労青少年ホームではなく、隣の中久原の避難所が近く安全だと判断すれば、そちらに避難することは何ら支障はない。状況に合わせて、住民が判断してもらえばいい。

問 佐伯

町長は各区単位で避難訓練を実施してほしい旨要望する答弁をしている。各区で訓練を行うと、どうしても下久原区では区民は下久原区指定の避難所に逃げる。避難場所は常に町が指針を示し、情報発信しなければいけないのでは。ハザードマップにも記載する必要があると考えるが。

答 町長

避難所は町の指定であって、どこに避難するかは住民で判断している。自分の区ではないといけないうと思っている住民が居るといふなら、再度区長会の方でその旨示したいと考える。ハザードマップでの細かい指定(記載)は必要ないと考える。

問 佐伯

11月末、町が原発事故を想定した糸島市民の避難訓練を受け入れた際、私も避難場所の勤労青少年ホームに立ち会った。そこに獣医師・動物愛護協会・県の動物愛護担当者、充実した体制がとられていた。住民にとり、飼っているペットも一緒に避難することが大変重要であるという認識を持った。県担当との連携と同時に、町が「ペットも安心して避難できる」という情報発信を行うことが必要であろう。ハザードマップにも盛り込む考えは。

答 町長

この点は今後、避難する場合の



町のハザードマップ

対応マニュアルの中で示していきたい。

ほかに①町の諸問題からみえる役場機構のあり方(補助金目的外使用)②不規則発言と答弁姿勢について質問。



さえき かつのぶ 議員 佐伯 勝宣

人事異動に教育長はどんな工夫を

教育長…校長としっかり協議し進めている



まつもと せいとう 議員
松本 世頭

問 松本

教育長はこの学力の結果をどうとらえているのか。

答 教育長

学校教育の目的は、人格の完成である。知識・理解の習得だけでなく、豊かな心を育むことや体を鍛えることにも力を注ぎたい。

問 松本

今の教育界は学力向上が最も求められていると思う。久山町として更なる学力の向上のために何を行うのか。

答 教育長

今後は、思考力、判断力、表現力を高めることに重点を置き授業改善に取り組む。

問 松本

中学校の部活動等について、指導する顧問の先生の熱意により部活動の成績が左右されると聞くが、教育長はどう思われるか。

答 教育長

部活動は、教育的効果が高く、社会生活を営むうえで「生きる力」の育成が期待され、教育的な意義が強く認識されており、久山中学校でも、重要な教育活動であり、学校をあげて取り組んでいる。

問 松本

小・中学校の先生方の毎日の指導も部活動の指導と同様先生方の熱意ある指導方法により子どもたちに見える影響も大きく変わると思うが。

答 教育長

教員の専門性向上の研修会が国や県で行われ、本町でも様々な研修を実施して学び続ける教師こそ優れた教師であると思う。

問 松本

人事異動に教育長はどんな工夫をされているのか。

答 教育長

糟屋地区内の先生方の特性を見極めながら、常口ころから情報収集に努め、校長と協議し進めている。

高齢者の自動車運転について

問 松本

高齢者のブレーキとアクセルの踏み間違いで自動車事故が多発している。高齢者でどうしても車が必要な方々に対して、運転に関する補助は考えられないか。

答 町長

国の動向あたりをきちっと見きわめながら対応していく。

問 松本

小・中学校の先生方の人事は、教育事務所の人事管理主事だけで決めるのか。

答 教育長

教職員の適正配置という役割が県教育委員会にはあるので、教育事務所で協議され、県教育委員会の組織として決定されている。

問 松本

先生方の人事に教育長の意思は反映されているのか。

答 教育長

学校の校長先生等の意見は。

問 松本

教員の適正配置という使命があるので教育長の意思がすべて反映されるものではない。

答 教育長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第38条第3項に校長の意見具申権が規定されており、「当該校長の意見を付すものとする」となっている。

問 松本

文部科学省の全国学力テストの結果はどうだったか。

答 教育長

小・中学校とも、すべての教科における標準化得点が、国と福岡県を上回っている。

とびかう論戦!

久山町上久原土地区画整理事業の現状と対策は

町長…未施工箇所は組合が出して判断しやっつけていくのである

問 本田

①未施工箇所数とその概算費用
②未施工箇所がなぜ今ごろになって分かったのか③福岡県は、同区画整理事業には国・県の補助金は一切つかないと言われている。従って、関係者でどんな協議をされているか。

答 町長

組合がすべての業務を委託しているコンサルタント会社で、上久原土地区画整理の担当をしていた



日本共産党
ひかる
本田 光 議員

問 本田

職員が会社の都合というよりも本人の不祥事というが現在、行方がわからない。組合にとっても予期せぬ出来事が発生した。組合がなすべき仕事をしっかりやって、未施工の原因を出し、金額も出して、コンサルタント会社も責任を果たしなさいという形で調整をしている。

施行期間は、あと1年3カ月余りとなった。9月議会でも質問。コンサルタント会社の職員が退職、本人がいらないから不明なところがあると町長答弁。同会社の職員のミスは会社の責任だと考える。私が会社の責任者だったら、ミスをした職員を刑事告訴したい。

また、町も一組合員、同組合は（所有権者と借地権者合わせて）

答 町長

208名、平成31年3月時点、組合員の人たちに徹底した情報の公開。組合の未施工箇所の事業財源は、施行者自らの最大努力で収支改善されるべきであり、自助努力で賦課金の検討。それでも財源不足した場合、同事業の完全完了に向けて町の対応策を尋ねたい。

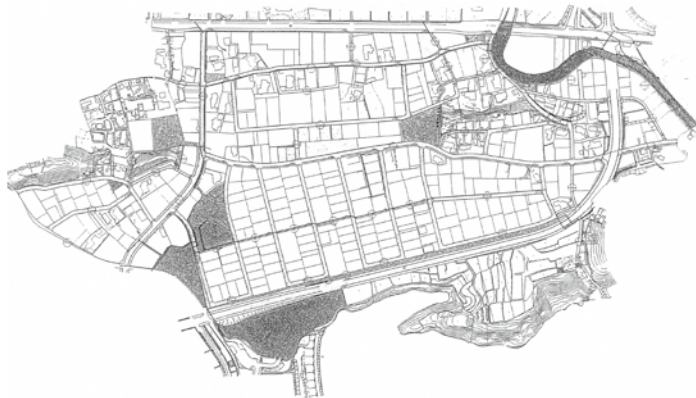
問 本田

今の段階でそこまでの動きがないと思う。やるべきことを組合がやって、コンサルタント会社との問題を片づける。今言われるような懸念されることが出るかも知れない。そのときには、議会のほうにも諮りたい。

平成元年5月8日、同組合と町が取り交わしている上久原土地区画整理事業の実施に関する協定書がある。その条項では技術援助もしくは応援、その他事業実施に必要な援助を行うと述べているが、今後とも、町による補助金うんぬんの定義は全くないがどうなのか。

答 町長

協定書は、組合が事業をスタートするまでの間、技術援助と町の財政的な支援もし、しっかり進めていくため協定書を結んだものである。



久山町上久原土地区画整理事業区域

ほかに約11億円・町総合運動公園スポーツゾーン（サッカー場・野球場等々）整備事業は中止を質問。

町民みなさまの傍聴をお待ちしています

全国学力テストの久山町の状況は

教育長 小・中学校とも全国・県平均を上回っている



あべ 哲 議員

問 阿部

全国学力テストの、全国から見た福岡県レベルを中心とした久山町の状況について。

答 教育長

県の状況は、小学校の平均得点は国語・算数ともに全国平均を上回っている。中学校は、国語・数学・英語とも全国平均を下回っている。久山町は小・中学校ともすべての教科において、標準化得点が全国・県ともに上回っ

問 阿部

久山町での学力向上のため独自の対策、また、力を入れていることは。

答 教育長

主に四つの施策、取り組みを行っている。

一つ目、小・中学校の学力向上コーディネーターによる学力向上研修会の開催、学力向上プランや学力向上のための年間指導計画を作成し、実施・見直しを行っている。

二つ目、グローバル人材育成事業、未来パスポート。近隣の市町にはない取り組みで、外国

人の英語指導者であるALTを教職員として学校に常駐させ、日常的に外国人による本物の英語に触れることで英語力の向上につなげている。

三つ目、みんなの学習クラブという教材（国語・算数・数学・社会・理科・英語）をプリントアウトして復習や家庭学習として活用している。

四つ目、漢字検定や英語検定の取り組みで、町が受験料を負担し各学校に学年や個人に応じた検定を受けてもらい、自信や挑戦心を芽生えさせ学びの習慣を身につけさせることを期待して取り組んでいる。



キム・スー・ウン先生(ALT)による英語の授業風景

問 阿部

4月1日からトリアス〜篠栗線という形でトリアスを拠点に篠栗へ向かっており、天神の方にもトリアス〜天神線がある。同じようにトリアス〜新宮線についても検討が必要では。

答 町長

スタートしたばかりの公共交通体系を扱う議論は、早過ぎるのでは。

問 阿部

逆に、新宮町バスが佐屋地区まで来ており、トリアスまで延ばしてもらうことには。

答 町長

新宮町のバスをトリアスまで延ばすことの協議はすぐにもできるが、問題はその費用負担だと思いが、前からあがっている問題なので検討協議していく。

ほかに赤坂緑道整備の促進について質問。

とびかう論戦!

火災等の罹災ごみに対し、 清掃工場使用料に減免の援助を

町長…基本的に自己の責任で片づけてもらうが、

今後については十分検討していきたい

問 只松

8月18日、猪野区で火災が起きた。親類の火災ということで、いろいろと見えてきた。

火災で出たごみを片付けようとする、清掃工場の使用料が140万円、運搬料や作業賃金など業者に支払うお金が200万円少々と家を片付けるのに350万円ほどが掛かってくる。全財産を失い、一文無しになった方に負担させるには、非常に厳しい金額ではないか。しかも、清掃工場の使用料は車両1台ごとに現金での支



ただまつ 只松 ひでまさ 秀喜 議員

払いで、その現金を準備する必要がある。ほかの町も減免の援助はないのかと、近隣の町役場に行つて聞いてきた。粕屋町と篠栗町は久山町と同じように減免の援助は行っていない。しかし、新宮町は清掃工場に持ち込める罹災ごみに関しては、100%の援助を行っている。久山町も何らかの援助を考えては。

答 町長

自己防衛として火災保険に入つて準備していただくのが一番の対策だが、今後については十分検討はしていきたい。

問 只松

放置すると子どもたちにとっては、いい遊び場になってしまふ。燃えた後は、くぎが出てい

たり、ガラス片が落ちていたり非常に危険な個所になる。そういう場所を早期に処理していただくためにも、今後考えていかなければならない課題だと思ふが。

答 町長

後処理については、自己の責任で片づけてもらうのが原則だが、できないときには町としての対応を協議する必要がある。

問 只松

いったん火災が起きれば、非常に困惑される。ぜひとも今後、罹災ごみの減免か援助を考えていただきたい。

ほかに令和2年10月からの久山町のかじ取りはを質問。



かけ橋

表紙に関連した皆様に町への想いを語っていただくコーナーです。



上山田 (尾園2組合)
にしべ たかひろ
西部 貴明さん

久山町に移り住み、今年で4年目を迎えます。

初めて訪れたのは、5年前の夏でした。子どもと遊べる川をインターネットで探していたとき、猪野川を見つけました。福岡市近郊に、こんな自然豊かな場所があることに驚きました。

それから1年後には久山町に移り住み、上山田の同年代・友達会にもお誘いいただき、今では楽しくいろいろな行事に参加しています。

娘もげやきの森幼稚園が変わったことで、久原校区まで友達の輪が広がり、いつも大人数でにぎやかに過ごしています。市内では感じる事ができなかった、人とのつながりの輪に感謝する日々です。これからもよろしくお願ひします。

議会を見よう

ホームページで
本会議の会議録を
公開しています

議会だよりもホームページで
ご覧いただけます。(No.68～)



久山町議会ページ
QRコード



久山町議会

検索

議会を聞こう

久山町議会だよりは、朗読ボランティア「あおぞらの会」のご協力により「声の広報」としてCDに録音され、町民図書館・社会福祉協議会で貸し出しを行っていただいています。

議会に言おう

議会・議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしています。

〒811-2592
福岡県糟屋郡久山町大字久原 3632
Tel 092-976-1111
Fax 092-976-2463
e-mail:gikai@town.hisayama.fukuoka.jp

編集後記

この編集後記が、皆さまの目に留まるころには、年の瀬の忙しさを忘れ、お正月の楽しかった思い出がしつかり残っているころでしょう。人は皆、過去を忘れることができるからこそ、新しく踏み出せる生き物だと言われています。迎えた令和2年、皆さまの素晴らしき躍進と希望がかなうことを心よりご祈念申しあげます。私も町議会議員として、町の未来を見据えるとともに、皆さまのより良い明日を考えまい進してまいります。議会だよりのご愛読ありがとうございます。(久芳正司)

3月議会の開催予定

○開会 は 3月4日(水)
○一般質問は 3月5日(木)
議員が町政全般について町に対して質問します。
※議会は9時30分に開かれます。
傍聴受け付けは8時30分から町民生活課窓口にて行います。

議会広報特別委員会	
委員長	山野 久生
副委員長	只松 秀喜
委員	阿部 哲
委員	久芳 正司
委員	清永 義弘
発行責任者	阿部 文俊